

●防災パネル「来るべき巨大地震に備えて」の一例

■南海トラフ巨大地震

巨大な地震・津波

巨大な地震・津波が発生。四国の95市町村のうち58市町村で震度7以上の揺れが予測されています。また太平洋沿岸部の市町村では、最大津波高が30mを超える津波の襲来が予測されています。

○津波の最大高と1mの津波到達時間

国土交通省 四国地方整備局

■南海トラフ巨大地震

甚大な被害想定

四国地域においては、最大死者数9万5500人、経済被害32.4兆円の被害が想定されています。

南海トラフ巨大地震の経済被害想定 32.4兆円

国土交通省 四国地方整備局

■南海トラフ巨大地震

津波により道路が寸断

沿岸部では、巨大津波による浸水で国道55号、56号などの現道が寸断され、孤立地域が発生します。

○東波浸水箇所

国土交通省 四国地方整備局

■東日本大震災の被害の状況

地震により道路が崩壊

宮城県から福島県以南に南北に走る国道6号は、地震により道路の段差やひび割れが発生し、道路が寸断されました。

福島県広野町
崩壊した 国道6号

国土交通省 四国地方整備局

■東日本大震災の被害の状況

津波により橋が流出

三陸沿岸部を貫く国道45号は、巨大津波により、橋桁が流出し、道路が寸断されました。

宮城県東三陸町 国道45号
橋桁が流出した 歌津大橋

国土交通省 四国地方整備局

■防災・減災の取組

四国版くしの歯作戦

緊急避難路の確保

災害発生時には、一刻も早く避難を取り除いて道を開き、負傷者の救命や救援物資の輸送ルートを確保する必要があります。四国においても「四国版くしの歯作戦」を展開し、緊急避難道路を確保します。

四国版くしの歯作戦

STEP1
緊急避難路の確保
避難ルートの確保

STEP2
避難ルートから太洋沖縄地帯へ
乗り込むための避難ラインの確保

STEP3
避難ラインから太平洋沖縄地帯の
ライン確保

国土交通省 四国地方整備局

■防災・減災の取組

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の出動

TEC-FORCEによる被災地域の支援活動

TEC-FORCEは、全国の地方整備局等の職員で構成され、河川や道路、港湾等の専門家として被災地の公共団体等に対し被災状況の調査、被災の拡大防止、被災地の早期復旧の支援を行います。

東日本大震災による河川堤防の被災状況調査

四国地方で大規模災害が発生した場合、全国からTEC-FORCEが集結し、支援が行われます。

国土交通省 四国地方整備局

■防災・減災の取組

「道の駅」の防災拠点化

「道の駅」における防災機能

災害時に道路利用者や一般の避難場所、さらには防災拠点として機能するよう非常用自家発電施設やトイレの水源確保を進めています。

高知県四万十町
道の駅「あぐり窓川」
建物の耐震化

72時間電源供給可能な非常用自家発電施設
トイレ等の水源確保
井戸
貯水槽

国土交通省 四国地方整備局

■防災・減災の取組

避難を促す海抜表示シート

海抜高さ情報を道路に明示

道路の標識柱等に海抜(TP)標示「海抜知~る」を設置しています。地域住民や道路利用者が災害意識を高め、地震、津波発生時の避難行動等の対応になります。

海抜知~る

海面からの高さを示すことにより安全な避難場所を確保するために、海抜表示シートを主日の標識柱に取り付けられています。

国土交通省 四国地方整備局

●東日本大震災の津波により被災した道路附属物の一例



規制標識「駐車禁止」



視線誘導標



道路照明灯(灯具)



小型標識「距離標」